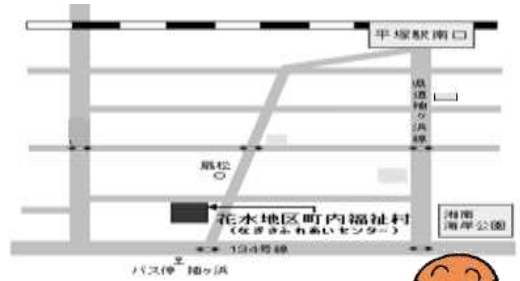


# 花水福祉村だより

発行日：平成29年3月

第33号

発行元：花水地区町内福祉村運営協議会



## 困った時は…福祉村にご相談を！

☆ 2016年度は29件の生活支援に対応しています ☆



何歳になっても一人で頑張っている生活していきたいのは「みんなの願い」です。しかし、ある日突然不慮の事故にあたり、病気になったりすると「誰かの手助け」が必要になります。最近では「ご近所の誰かにお願いする」ということも難しくなっているようです。

そこで、福祉村では簡単な家事支援を登録しているボランティアが行うという「生活支援」を行っています。28年4月～29年2月ではゴミ出しを中心に31件の相談があり29件の生活支援に対応しました。

このほかにも「ご近所の独り住まいの方の様子心配」などという地域の方々の相談にも対応させていただき、地域包括支援センターや高齢福祉課などにつなげる役割も果たしています。福祉村の中でも黒部丘と桃浜町在住の登録ボランティアの皆さんは独自にチームを作り地域内の心配事など情報交換を通して地域課題を掘り起こし支援につなげています。

最近では女性でも仕事を持っている方がほとんど。そうすると昼間だけ独り暮らし状態の高齢者も増えてきています。「高齢者の閉じこもり」は「うつ」や「認知症」にもつながりやすいそうです。

そんな方には福祉村で実施している「ふれあい交流サロン」をおススメしています。折り紙や編み物など上手い下手に関わらず、おしゃべりしながら楽しんでいる「わらべの会」や初心者でも参加できる「囲碁サロン」「音楽サロン」「編み物サロン」男性限定の「男のサロン」など…90歳以上の常連さんも元気に楽しそうに通ってきています。

参加対象は高齢者に限りません。花水地区に引っ越してきたばかりの方、マンション住まいでご近所づきあいの少ない方、子育て中のお母さん、小学生…皆さんの「居場所」と「相談窓口」の役割を担っている花水福祉村へ気軽にご相談ください！

## 急募！ゴミ出しに協力できる方

登録ボランティアの支援で成り立っている福祉村の生活支援ですが。最近、エレベーターの無い県営住宅などにお住まいの方のゴミ出し依頼が急増しています。ゴミ出し依頼についてはルールを徹底しているので、少しの時間で済む支援です。ご協力いただける方は福祉村事務所（連絡先は裏面参照）までご連絡ください。

特に、依頼の多い「袖ヶ浜」登録ボランティアがいない「虹ヶ浜東」最近依頼の増えてきた「松風町」にお住まいの方のご協力お待ちしております。

